

11月9日は「119番の日」

迅速・確実な消防活動のための正しい119番緊急通報要領



119番の日とは

防災意識の高揚、地域ぐるみの防災体制の確立に資することを目的として昭和62年より11月9日を「119番の日」としています。

119番通報は、市民の生命財産を守る消防活動の迅速さ、確実性につながります。一刻一秒を争う消火活動や救急・救助活動の始動のために119番通報は重要なものです。いざという時のために119番通報にあたっての留意事項を紹介します。

留意事項

119番通報の際、通信指令員から「火事ですか？ 救急ですか？」と聞かれます。また、次のような情報をお尋ねしますので、落ち着いて慌てず、ゆっくり、はっきりとお答えください。



 火事の場合	<ul style="list-style-type: none"> ・住所（近くの目標物・何階か？） ・何が燃えているか？ ・逃げ遅れはないか？ ・通報者の氏名・電話番号
 救急の場合	<ul style="list-style-type: none"> ・住所（近くの目標物・何階か？） ・誰がどうしたのか？ ・通報者の氏名・電話番号 <p>なお、適切な病院搬送を行うため、傷病者の年齢、持病、かかりつけの病院などをお尋ねする場合があります。</p> <p>また、傷病者への気道確保や胸骨圧迫（心臓マッサージ）などの応急手当をお願いする事があります。</p>
 事故の場合	<ul style="list-style-type: none"> ・住所（近くの目標物等） ・どのような事故か？ ・怪我人（閉じこめられている人）はいるか？ ・通報者の氏名・電話番号

通信指令室からのお知らせ

急を要する場面でも落ち着いて誰でも通報できるように【119番通報シート】を作成しました。

突然の災害や事故、急病人の発生は誰でも気が動転し興奮した状態になりやすいです。

事前に通信指令員から聞かれる内容を空欄部分に記入して普段目のつく場所に置いておけば、もしもの時に落ち着いて119番通報ができる便利なシートになります。網走消防のホームページからダウンロードが可能ですので是非ご活用ください！



網走消防署

検索

